



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「信念のあるミッション」
 アジア会長主題 「愛をもって奉仕しよう」
 西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる」
 中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」
 クラブ会長主題 「感動と感謝の気持ちで課題の克服そして感動の発信」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2015年10月号

—＜今月の聖句＞—

別ページに掲載します。

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2015年10月例会他ご案内

◎第一例会

と き：10月17日（土）18：30～
 ところ：名古屋YMCA本館（池下）
 ドライバー：吉田一誠君
 会費：3500円
 卓話：ワイン・ソムリエでもある新メンバー青木ワイズによるワイン勉強会。軽食をいただきながら、楽しくワインの知識を深めましょう。

◎第二例会

と き：10月27日（火）19：00～
 ところ：南山YMCA
 今後の行事予定について打ち合わせします。

◎根ノ上まつり

と き：10月12日（月祝）
 ところ：根ノ上キャンプ場
 恒例のお祭り。旧交を温めましょう。

◎南山ピースフルサンデー

と き：10月25日（日）
 ところ：南山YMCA
 恒例トイレットペーパー崩しを企画

◎チャリティーラン

と き：11月7日（火）
 ところ：名城公園広場

◎各部会案内

びわこ部部会
 と き：10月10日（土）
 ところ：休暇村近江八幡
 九州部部会
 と き：10月17日（土）
 ところ：阿蘇プラザホテル
 瀬戸山陰部部会
 と き：10月31日（土）
 ところ：カトリック姫路

9月例会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド（月）
在 席 者	14名 第 1 例 会 10名	当 月 ・ 切 手	ニコ BOX ノート
例会出席者	12名 第 2 例 会 12名	当 月 ・ 現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	85.7% そ の 他 名	累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を

今月の聖句

中村総主事が全国リーダー研修会でリーダー達に読み聞かせた聖書の言葉です。

「体は、一つの部分ではなく、多くの部分から成っています。足が、「私は手でないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。耳が、「私は目ではないから、体の一部ではない」と言ったところで体の一部でなくなるでしょうか。もし体全体が目だったら、どこで聞きますか。もし全体が耳だったら、どこでにおいをかぎますか。そこで神は、ご自分の望みのままに、体に一つ一つの部分を置かれたのです。すべてが一つの部分になってしまったら、どこに体というものがあるでしょう。だから多くの部分があっても、一つの体なのです。目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前は要らない」とも言えません。それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。」

コリントの信徒への手紙 12章14節～22節

第一例会報告

日 時：2015年9月8日（火）19:00

場 所：南山YMCA

出 席：阿部、荒川、高田、服部、早川、坂野、三井、吉田、青木、遠藤

- ・中部部会打ち合わせ
- ・全国リーダー研修会準備打ち合わせ

第19回中部部会



日 時：2015年9月26日（土）

場 所：名古屋市公館 レセプションホール

出 席：阿部、荒川（2）高田（2）、服部（2）、早川（2）坂野（2）、三井、吉田（2）下村、青木、遠藤

の時「中部空港」でと、グランパスがホストする中部部会も3回目となり、今回もどこか日頃行くことがない場所と考えました。そして名古屋市の迎賓館、名古屋市公館のたった年2日の解放日に、抽選で運よく当選したのが約一年前。しかしホテル等と違い売からこちらで準備をしなければならず、しかも今回は名古屋YMCA主幹でグランパスも応援する全国リーダー研修会の4日後の開催日で、ほとんどメンバーと事前打ち合わせも出来ず当日を迎えるという状態でした。大きな壁にぶつかりながらも、何とか準備を進め当日を迎えることが出来たのは、中部での西日本区大会スタッフとして経験のある松尾さんにお手伝いをお願いしたことにあるでしょう。



当日はメネットの皆さんにも大いにお手伝いをいただき、G7サミットでも使われそうな立派な大会議室でのメネット会、フカフカ絨毯のレセプションホールでの部会と懇親会ができました。そしてメネット会では福島から震災避難者として名古屋で生活する高橋貴子さんの講演で、震災経験者として貴重なお話をお聴きしました。部会では震災後被災地の子供たちと「書」を通じて、心の支えとつながりを持ち続けている矢野きよ実さんに講演をしていただき、東北支援を事業の一つとしているグランパスの方針に沿う部会にすることが出来ました。

最後に遠藤西日本区理事を始め、他部より多くの方々にもご参加いただき、ご支援いただきましたことに感謝申し上げます。



服部庄三

振返ればグランパス発足以来、加藤道子（現南里道子）部長の時「旧名古屋YMCA本館」で、三井部長

中部合同メネット会



日 時：２０１５年９月２６日（土）
場 所：名古屋市公館 大会議室
出 席：荒川（２）高田メ、服部（２）、早川メ
坂野メ、吉田メ

中部合同メネット会

服部智子

中部部会の前１１時より名古屋市公館大会議室で本年度の中部合同メネット会が開催されました。遠藤典子メネット主任はじめ、ご主人の西日本区理事他多数の他部の方を含め総勢２９名のご参加をいただきました。今回はメネット主任の方針である東日本大震災をすることを主題に、講演も「東日本大震災 県外避難者は語る～めぐりあいの絆から～」と題して高橋貴子氏（県外避難者自主グループ「めぐりあいの会」副代表）に震災経験者として貴重な体験談をお話いただきました。高橋氏は当時福島県の病院に勤務されており、そこでの悲惨な体験を涙ながらにお話しされ、私共も心が痛む思いでした。

わがグランパスクラブも被災地に毎年訪問したり、東北特産品の販売をしたりしていますが、これからも我々のできることを考えていかなければならないと実感いたしました。



全国リーダー研修会

日 時：２０１５年９月１９～２２日
場 所：御嶽・日和田キャンプ場
出 席：荒川、高田、早川、坂野、三井、吉田、
青木、信田、下村、遠藤
ちゃんねー：坂倉、南里、長瀬、今井、桃谷



「種を撒こう～どえりゃあ花をさかせやーよ～」

吉田一誠

第４６回全国リーダー研修会が９月１９日～２２日名古屋 YMCA 日和田キャンプ場で開催されました。久しぶりに名古屋 YMCA が主管する全国的なイベントに、グランパスクラブとして積極的な協力をしていこうというコンセンサスを得て６月以来、３泊４日８回の１３０人分の食事を献立表の作成、食材の調達、現地での調理すべてを請け負うという今までにない取り組みは、大成功！のうちに終わりました。

キャンプに参加したみんなの笑顔に研修会が充実したものであったことが伺われます。

研修会については報告書が出される予定ですのでそれをご覧ください。ここでは今回の取り組みでキーとなった出来事について報告したいと思います。

１．献立表

坂口兄から送られてきた献立表を見て、私はびっくりしたのと同時に、これを見て今回の取り組みがうまくいく確信が持てました。皆さんも同じような思いを持たれたのではないかと思います。事実、これをみてみんな何をやるのかが明確になり、役割分担、必要な準備等具体的な検討が効率よく進みました。最近のキャンプでこれほど詳細な献立を事前に準備することはなかったと、YMCA のスタッフからも驚きの声が上がったほどです。これをもとに、みんなで練り上げた献立の内容も、名古屋メシ、日和田丼、カレー、BBQ、日和田そば等毎日が楽しみになるものになりました。



坂口兄は残念ながら当日不参加でしたが、代わって信田隊長の指揮のもとほぼ滞りなく３泊４日８回の１３０人分の食事を大好評うちに提供することができました。これも献立表のお陰です。



2. ちゃんねーず

信田隊長のもと現地でキッチンに入り調理をしてくださったのは、グランパスの会友、坂倉さん、南里さんと、そのお仲間の長瀬さん、今井さん、桃谷さんの5名のちゃんねーでした。皆さん、かつてリーダーとして、ちゃんねー（キッチンスタッフ）として日和田 Camp にかかわったことのある方々ですが、今回の研修会のためにボランティアとして集まっていただきました。Camp によってつながる人のコミュニケーションの素晴らしさを感じます。

この二つが今回の成功のキーであったと思います。

これにより上がった成果として

*名古屋YMCAのスタッフが研修会プログラムに参加することができた。

もしもグランパスが計画時点からの参画をしていなかったとしたら、少なくとも専任スタッフが準備段階から必要であったでしょうし、日和田でも少なくとも5-6人のスタッフやリーダーが給食にかかりきりとなりとても研修会プログラムには参加できなかったと思います。今回の私たちのサポートにより準備段階での事務局の負荷の低減、日和田でのリーダー、スタッフのプログラムへの参加を可能にしました。私たちの若いリーダーやスタッフが全国から集まった仲間との交流できるようにすることができたことは、本当の意味でのYMCAサポートにつながったと思います。

*新しいコミュニケーションの輪が広がった。

‘ちゃんねーず’の出現がまさにこのことを象徴していますが、そのほかでも

‘望嶽の庵’地元日和田の松坂さんによる本格蕎麦屋台、本格的な手打ちそばと日和田コーンと日和田ほうれんそうのかき揚げ、まさにここでなければ味わえないものでした。



松坂さんの蕎麦屋台

‘矢場とん’さんからの20Kgもの豚肉の寄贈、これにより予算を他に回せることができ食事の質、量ともに大幅に改善することができました。

‘恵那名物 五平餅’ 急遽お願いしたにもかかわらず、東海クラブ有志のみなさんが炭焼き屋台、歓迎の夜を大いに盛り上げました。



東海クラブ五平餅屋台

等、若いリーダー、スタッフの熱い思いが多くの人たちに伝わり今までにない支援を受けることができました。このことによりお互いの信頼感が増し、それぞれの自信にもつながりました。リーダー、スタッフ、ボランティアの人たち（ワイズも含みますが）が心を一つにすることができました。われわれ、おばさん、おじさんも大人の背中を少し見せることができたのでは？

研修会のテーマは「種を撒こう～どえりゃあ花をさかせやーよ～」ということでしたが、今回のイベントは名古屋YMCAにとってもみんなが一つになるための種をまく機会になったと思います。これから大きな花が咲くように私たちが育てていきたいものです。



全国リーダー研修会のサポート隊

坂倉 加代子

久しぶりにYMCAの日和田キャンプ場に足を踏み入れました。

荒川兄より、「ちゃんねー」のサポートのお声がかかったとき、私にとって、歴史のあるキャンプ場であること。また、（私達の頃は、「全少研」と言われておりましたが…）全少研に参加した時のことを思い出し、無下にお断りする事もできず、元リーダー仲間の長瀬千佳さん・皆様よくご存知の南里道子さんにお声をかけたところ協力的なお返事を頂き、長瀬さんに至っては、

知り合いの元ちゃんね一の経験者の方、サッチとキョンちゃんに声をかけてくださいました。



準備の打ち合わせから参加させて頂き、坂口兄の素晴らしいメニュー表に感動、いつもの大まかな予定ではなくきちんとしている！！しかし、参加人数や提供していただける食品の確定が遅く、坂口兄は直前まで本当に大変だったと思います。

さあ、いよいよ研修会開始です。信田隊長の元、落ち着きのあるちゃんね一達のお仕事が始まりました。皆さんさすがです。無駄に人生生きてきておりません！

どこに何があるか、器具・食品等のリサーチバッチリのキョンちゃん。

経験者らしく器具の使い方や衛生管理・片付けバッチリのサッチ。

料理は科学。ご飯の水加減電卓で弾きだしバッチリだった千佳ちゃん。

いつもいじられキャラだけど母としての実力見せつけバッチリのみちこ。

毎日炊き出しのような食事を作っていた経験が役に立った坂倉。

こんな、メンバーを信田兄にまとめていただき、グランパスの皆さんも、なれないお仕事の中、私達に大変お気遣いくださいました。



キッチンにばかりいたので、リーダー達の食事の様子をじっくりみることは、かないませんでした。キッチンにまで聞こえてくる。歌声を楽しみにお仕事できました。

リーダー達が、4日間の研修を無事に終える事ができ、何よりホッとしました。リーダーにとって、実りある研修になったことでしょう。講師の先生や仲間から学んだ事・感じた事など心の糧とし、あのスタンプ大会で見せてくれたパワーを持って、いろいろな事に挑戦

してほしいなって願っております。

最後になりましたが、このような機会に巡り合えた事、また巡り合えた方々に感謝しております。ありがとうございました。



中部部会、全リ一研を終えて



サポートクラブに大感謝

中部部長 荒川恭次

9月26日(土)第19回中部部会が盛会の内に終わりました。振り返れば昨年8月2日、早川さんの提案で急きよ名古屋市公館の説明会に参加し、抽選に参加することを決定したことに始まります。通常ならばクラブを巻き込んで実行委員会を立ち上げ、組織だった活動を展開するところを、なぜか中部役員の4名だけでのスタートとなり、そのまま最終段階まで経過しました。

しかしこの4人は過去に西日本区大会、中部部会の実行委員会を経験しており、そこに過去2回の西日本区大会をプロデュースした松尾さんが加わり、不安げない強力な組織が出来上がりました。

大会コンセプトは当初よりクラブ方針にある東日本大震災支援を全面に出すことで一致していました。合計16回開催した実行委員会を順に組み上げ、そして本番を迎えましたが、最後はクラブメンバー・メネット連の人的パワーで花を咲かせることができました。

進行は、合同メネット会から部会本番へのテーマ連携もスムーズに進み、開会点鐘直後のモタツキもきれいに吸収されてフィナーレを迎えられました。メインの矢野きよ実さんの講演は前にも増してパワフルで感動的、オマケに予定外のご主人中村さんのギターボーカルも加わり、参加者からの反応もfacebook大反響でした。その日の夜はよ～く眠れました。

まだまだ今年の中部は年度途中にあります。ひとまずホストクラブのみなさんありがとうございました。



全国リーダー研修会サポート顛末

食事委員会 荒川恭次

全リー研開催が近付きつつある7月頃、実行委員会の回数を重ねるとともに、給食に対する不安が大きくなってきました。これまで「もやっと」した不安が、台所に立つ機会が増えたからといって100余名の食事の実際のボリューム感がわからない、材料の詳細分量がわからない等々、具体的な壁となって迫ってきた時期がありました。正にリスクの山積みでした。



しかし、ある日、この悩みがどこでどう伝わったのか、坂倉加代子さんから、「サポートして欲しい具体的な内容が聞きたい」との申し出があり、「ありのまま」をお話したところ快く引き受けていただきました。そして4名の協力者を加え5名の強力な「ちゃんねえ」を確保できました。食事委員会にも参加していただいて情報を共有し、調理のリスクが大きく減少しました。

そして、食事メニューは、坂口君の提案を基に委員会等で議論され、初日の名古屋メシを皮切りに、YMCAからの要望等を加えたメニューが出来上がりました。それを基に食品関係プロの坂口君が本領発揮し、材料表と調達分担表が出来上がり調達準備が整いました。食事メニューと食材調達のリスクが大きく減りました。中でも、矢場トンさんへの食材提供依頼、地元松坂さんの日和田そば出店依頼交渉、東日本大震災被災地支援材料調達等、サイドサポートとYMCAとの全体調整に奔走し、流れを築いていただいた吉田さんには大感謝です。

そして、3泊4日120名分の食材満載のグランパスメンバーカーは日和田キャンプ場に集結しました。

参加できなかった坂口君の依頼を受けた信田厨房リーダーの指示により、食材は献立毎に整理されて収納され、スタートラインに着きました。



Bサイトと本館に分散するキャンパーとスタッフ、サポート隊のワイズメンの食事毎に変動する人数の把握に手間取ったことが課題として残りましたが、段取り八分であとはスムーズに調理運営することができました。

事前に松原君が手配した日和田ロッジ2棟はサポート隊でほぼ満タン。疲れたワイズサポート隊に熱い風呂と熟睡を約束する安息場所となり、若くない体の健康維持に大いに役立ちました。

こうして振り返ってみると、無理と思っても諦めず、皆で知恵出せばできるものだという、この貴重な経験はぜひ次の世代に伝えたいものです。



会長就任3ヶ月を振り返って

高田 士嗣

日和田・全リー研のブリテン依頼がありました。詳細は各担当者がブリテン原稿を寄せられると思いますので、会長就任3ヶ月を振り返って感想を寄稿します。「一言で表すと激動と感謝です。」

ある人曰く「名が残るから今年の会長は運がいい」。私も実感しております。でもそれは名が残るのではなく、僅か3ヶ月の間に大きな人生初体験が出来たことです。しかも「最強のグランパススタッフ」に恵まれ助けられて、乗り切ることが出来感謝しております。

新メンバーの青木さんの入会とそのセレモニー、日和田・全国リーダー研修会、グランパスがホストの中中部会です。

青木さん入会式。ここ数年行われなかった入会式が南山クラブとの合同例会で開催されました。名古屋クラブ、東海クラブ、一般ゲストが出席され荒川中部部長、小林中部 EMC 主査立会で無事終了しました。私の裏口入会と違い大変厳かな式典で自分の事の様に緊張しました。

日和田・全国リーダー研修会。設立当時一番若かったクラブも高齢化と云われ始めましたが、多くのメンバーが社会人現役で今が一番「旬の熟男、熟女集団」

だと思ひます。坂口さんが献立で素晴らしい能力を発揮され、全員手分けして食材購入手配。信田さん、坂倉さん、南里さん、ちゃんねえを中心に命令、指示系統なくても自然と包丁持つ人、洗い物をする人、調理する人、写真で記録する人など適材適所の働き。

まさに今のグランパススタッフにしかできない芸術品でした。



中部部会。今年はグランパスがホストクラブでした。お手伝い出来たのは当日くらいで、ほとんど実行委員（荒川さん、服部さん、早川さん、三井さん）におんぶに抱っこでした。特に服部さんは全リー研を欠席され準備してくださいました。

「最強のグランパススタッフ」と申し上げましたが、グランパスには各プログラムに必ずリーダーシップとなるキーマンが存在しました。

入会式では荒川さん、下村さんが情報提供で助けてくださいました。

全リー研は坂口さん、信田さん、坂倉さん、南里さんとそのお仲間の長瀬さん、今井さん、桃谷さん。

中部部会は荒川さん、服部さん、早川さん、三井さん（受付時の下村さん）。

それを支えるメンバーの存在。

メンバー全員に「やりとげよう」と思うレスポンスティー、お互いへのリスペクトとトラスト、そしてホスピタリティーの精神が脈々と流れています。

研修のテーマは「種を撒こう～どえりゃあ花をさかせやーよ～」でしたが、

我がクラブにも「未来の種まき」であつたと思ひます。

これからも若いスタッフ、リーダーの活動支援する為には「ファンド資金」が必要になります。ファンド活動を真剣に考える時だと思ひています。今期中に具体的な青写真を描きたいと思ひます。

メンバーのアイデアを募集します。

YMCA便り

遠藤恵美子

9月は中部部会、全国リーダー研修会と大きなイベントがありました。中部部会を控えていたにも関わらず、たくさんの方の力を全国リーダー研修会にいただき本当にありがとうございました。

4日間のキャンプ場にいるメンバーみんなのお腹を満たしていただいたおかげで、最終日みんなが笑顔で各YMCAへと帰ることができました。他県のYMCAのスタッフの方も、ともに頑張っていたいたワイ

ズの方の働きに感謝しておりました。本当にありがとうございました。リーダーたちは、本気で頑張っていて準備をしているときに、一緒に頑張ってくれたワイズの方々がいてくれたこと、本当に感謝の気持ちを持っておりました。何かの形で返せないかと考えているリーダーもいました。秋はピースフルサンデー、チャリランなど行事がたくさんありますが、これからもよろしく願いいたします。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

遠藤恵美子（16日）

高田師之子（16日）

世界中の今月生まれのみなさんに

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏名	9 / 8 第一例会	/ 第二例会	9 / 19 22 全リー研	9 / 26 中部部会	9 / 5 六甲部会	9 / 12 13 日和田プレ
1	青木 哲史	○		○	○		
2	阿部 一雄	○			○		
3	荒川 恭次	○		○	○	○	○
4	坂口 功祐			△			
5	信田伊知郎			○			
6	下村 明子			○	○		
7	高田 士嗣	○		○	○		
8	服部 庄三	○			○		
9	早川 政人	○		○	○		
10	坂野 清治	○		○	○		
11	松原 誠						
12	三井 秀和	○		○	○		
13	吉田 一誠	○		○	○		○
14	遠藤恵美子	○		○	○		
	計	10		9	11	1	2

